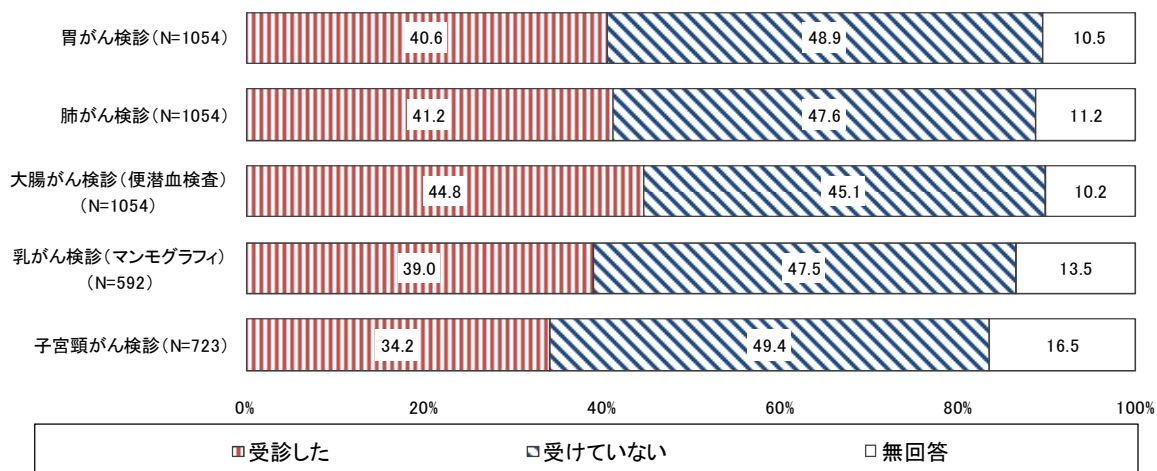


健康づくりについて

問56 検診についてお聞きします。この1年間に次のがん検診を受診しましたか。①～⑤の検診ごとに、それぞれ1つずつ選んで○をつけてください。◀①～③は40歳以上、④は40歳以上の女性、⑤は20歳以上の女性の方のみお答えください。▶

「大腸がん検診（便潜血検査）」が最も高く44.8%、ついで「肺がん検診」が41.2%、「胃がん検診」が40.6%となっている。

問56 がん検診の受診状況

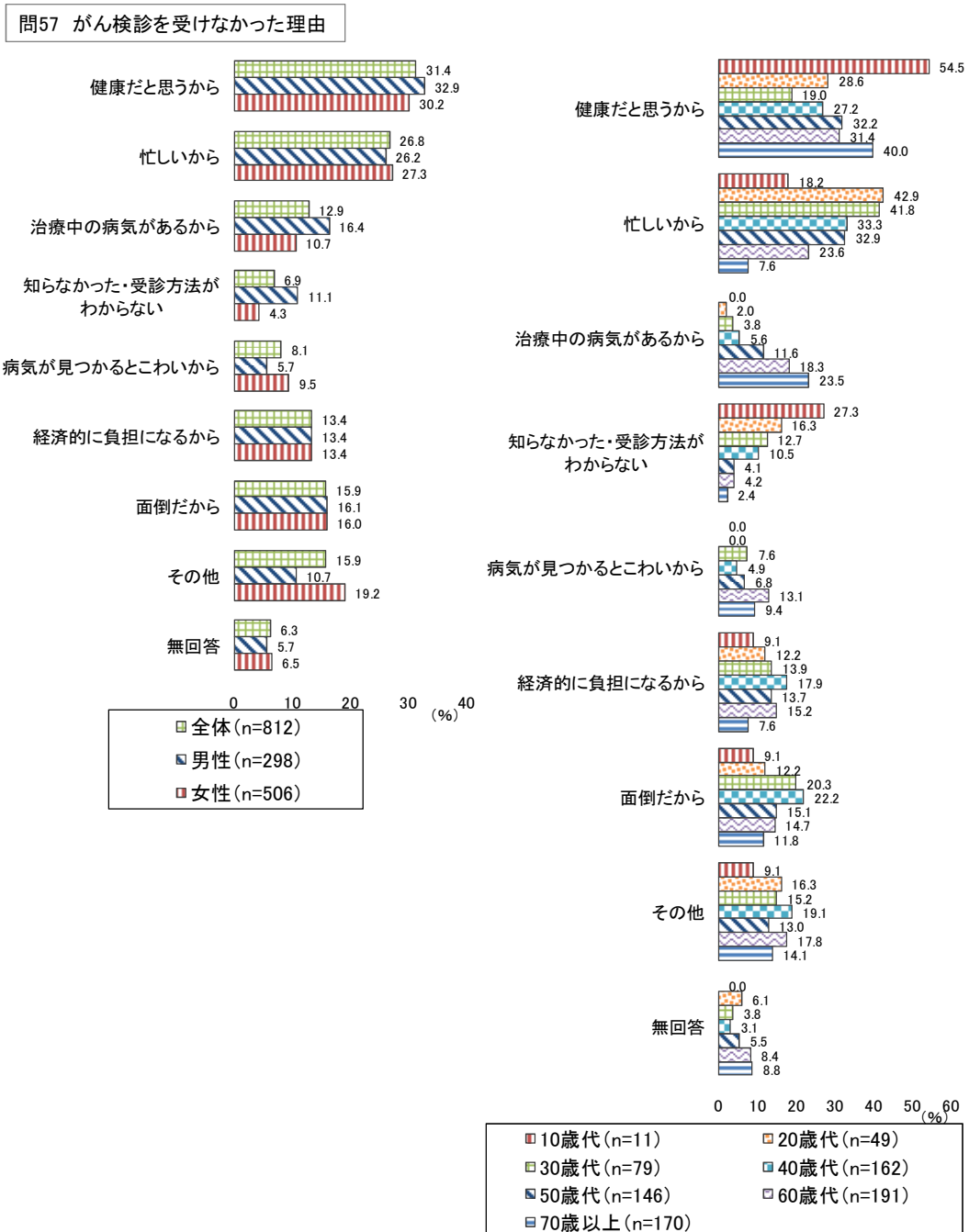


問 57 がん検診を受けなかった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

「健康だと思うから」が31.4%と最も高く、ついで「忙しいから」が26.8%、「面倒だから」が15.9%となっている。

性別にみると、男性・女性ともに「健康だと思うから」が最も高くなっている。また、「治療中の病気があるから」「知らなかった・受診方法がわからない」で男性が女性に比べ高くなっている。

年代別にみると、10歳代では「健康だと思うから」が高くなっており、54.5%となっている。また、20歳代、30歳代では「忙しいから」が高く、4割を超えている。



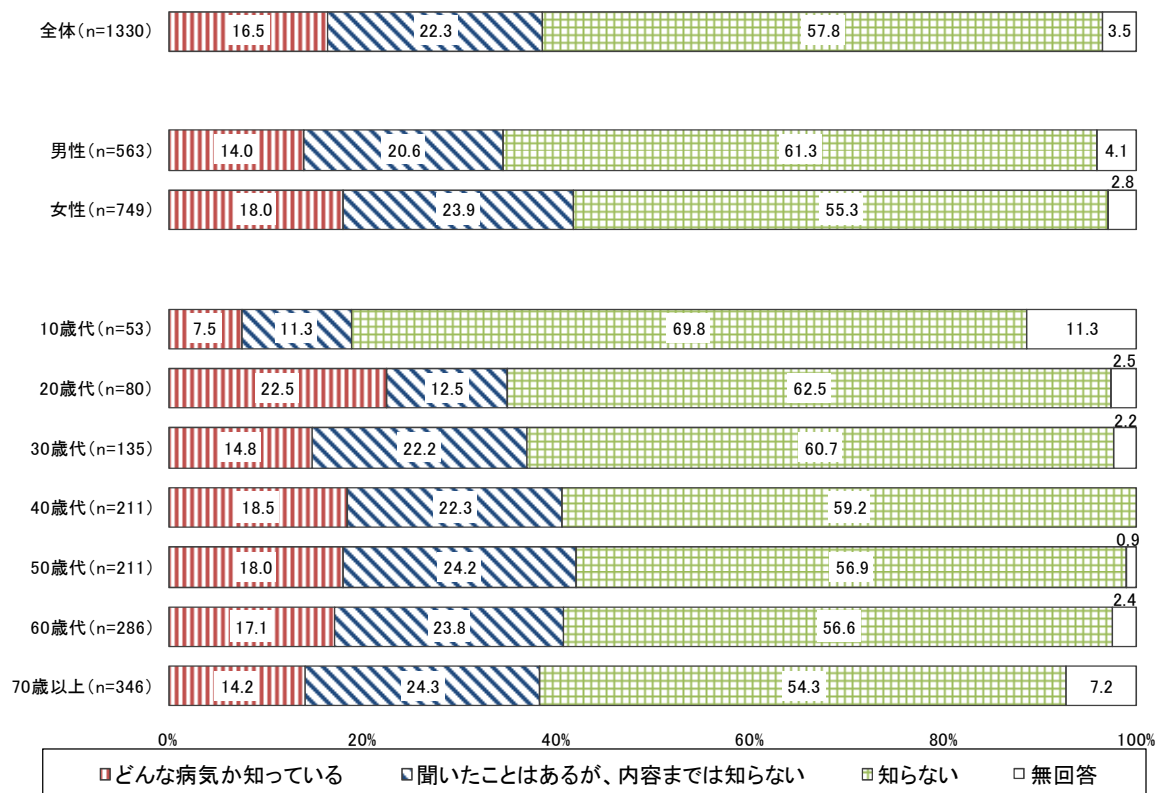
問 58 COPD（慢性閉塞性肺疾患）という病気を知っていますか。（〇は1つだけ）

「知らない」が57.8%と最も高く、ついで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が22.3%、「どんな病気か知っている」が16.5%となっている。

性別にみると、男性の方が女性よりも「知らない」が高く61.3%となっている。

年代別にみると、40歳代から60歳代では「どんな病気か知っている」「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が30歳代よりも下の年代と比べ高くなっているが、「知らない」の割合も5割半ばから6割と高くなっている。

問58 COPDを知っているか



問 59 「ロコモティブシンドローム」を知っていますか？（○は1つだけ）

「知らない」が63.3%と最も高く、ついで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が20.2%、「どんな内容か知っている」が13.0%となっている。

性別にみると、女性では「どんな内容か知っている」「聞いたことはあるが、内容までは知らない」がいずれも男性よりも高くなっている。男性では「知らない」が70.2%で女性よりも10ポイント以上高くなっている。

年代別にみると、いずれの年代でも「知らない」が高くなっているが、特に10歳代では69.8%と最も高くなっている。20歳代では「どんな内容か知っている」が22.5%で他の年代に比べ高くなっている。

